

社会資本総合整備計画

下寺尾・堤地区の歴史的街なみ環境の向上

平成29年3月（当初）

神奈川県茅ヶ崎市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

平成29年3月23日

計画の名称	下寺尾・堤地区の歴史的街なみ環境の向上							重点配分対象の該当									
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)			交付対象	茅ヶ崎市												
計画の目標	歴史文化資源の維持・保全及び環境整備を契機に、歴史文化を基軸とした地域づくりを進め、住民のまちづくり活動の活性化を図る。																
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化交流館一帯を地区住民の交流空間として整備し、イベント等を開催するエリアマネジメントを行い、まちづくり活動を促進させる。 ・景観重要建造物やちがさき景観資源に指定を契機に、計画区域の文化的価値を高め、地区の活動に触れ、まちづくり活動へ参加する機会を創出する。 																
定量的指標の定義及び算定式								備考									
				定量的指標の現況値及び目標値													
				当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)											
歴史文化交流館の運営や旧和田家等一帯を活用としたイベント等の企画立案を行う市民、有識者、地元企業からなる運営協議会を設置する。 【算定式】協議会の設置数				0 団体 平成28年度実績	-	1 団体											
歴史文化交流館や旧和田家等を活用したイベントやまち歩きイベントの増加数。 【算定式】交流館関連イベントの開催数				6回 平成28年度実績	-	12回											
景観重要建造物及びちがさき景観資源の指定する。 【算定式】平成33年末までに、旧和田家及び三橋家2件を景観重要建造物、歴史文化交流館一帯(1か所)をちがさき景観資源に指定				0 件 平成28年度実績	-	3 件											
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	727 百万円	A	727 百万円	B	0 百万円	C	百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	下寺尾・堤地区街なみ環境整備事業	生活環境施設の整備、景観重要建造物の改修、駒寄川環境整備事業、広場整備、公共サインの整備	茅ヶ崎市	H29	H30	H31	H32	H33	727	1.14	有	
									合計					727	-		
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33	0			
									合計					0			
C 効果促進事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)	100.576				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	100.576				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	100.576				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	100.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

